



静岡県
島田市

川根温泉

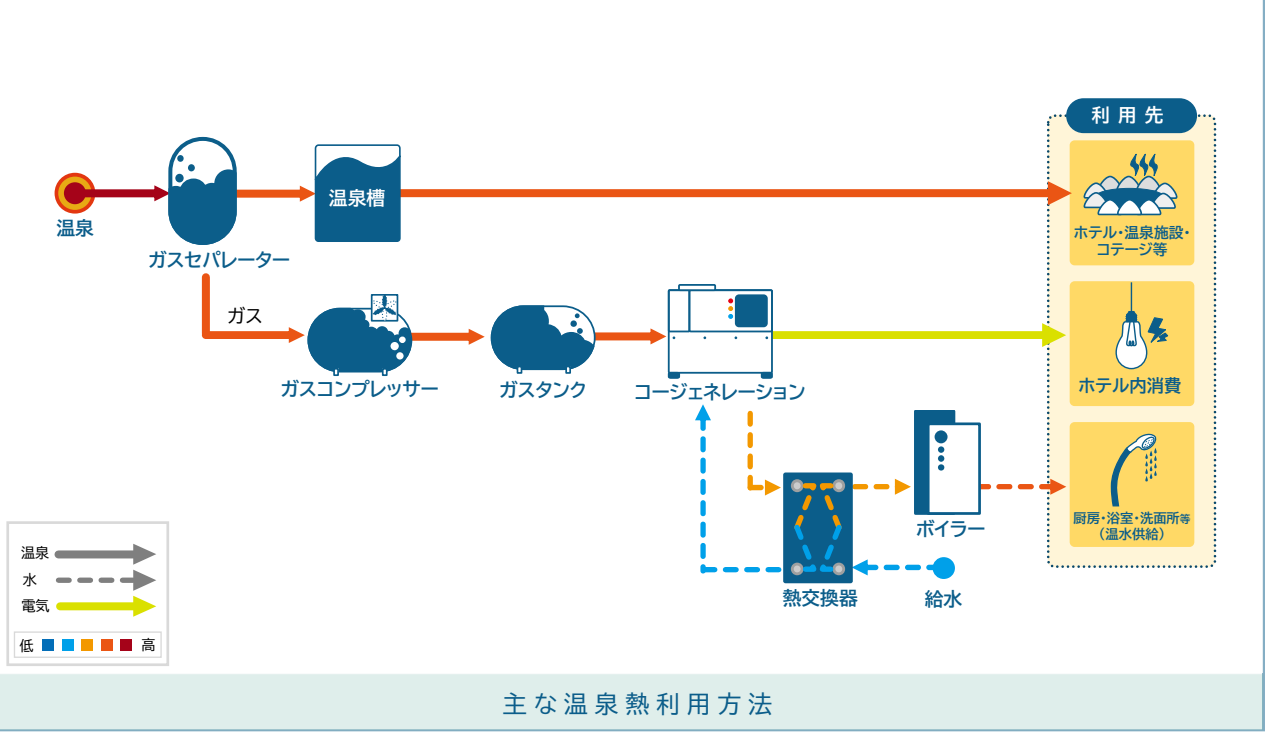


概要

温泉に付随して発生する可燃性天然ガスを利用したガスコージェネレーションシステムを導入し、電力と熱を生成している。生成された電力はホテル内で利用し、生成された熱は日帰り温泉のシャワー、温水プールの昇温に利用している。また、ホテルが停電しても、ガスコージェネレーションにより発電した電気、非常用発電機系統の一部負荷を肩代わりすることで、持続時間を長くできるようになっている。

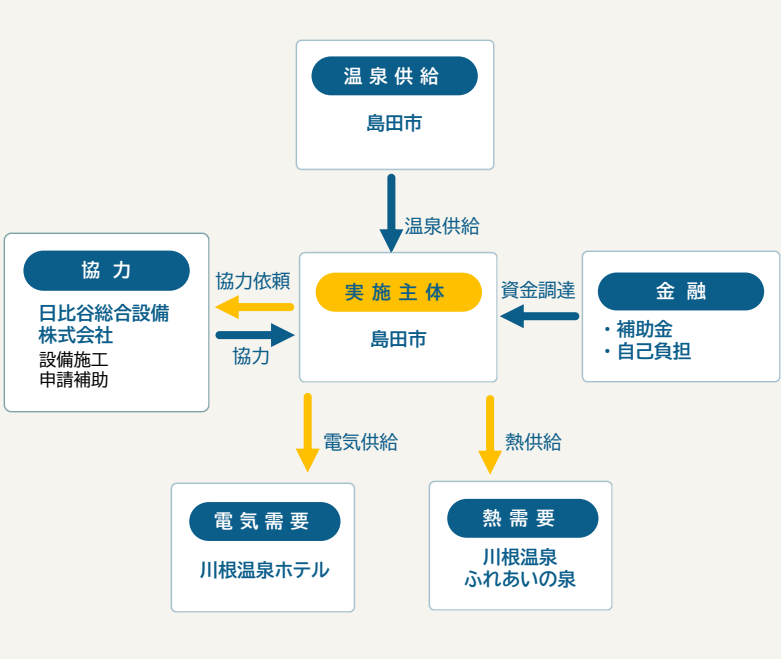


泉 質	ナトリウム-塩化物泉	CO ₂ 排出量削減効果	ランニングコスト削減効果
熱利用温度	-℃(可燃性天然ガス)	338 t-CO ₂ /年相当削減※1	41%削減※1
利用温泉	既存温泉		
総事業費	1億7,280万円(一部補助金あり)		



※ 本事例は「平成29年度・30年度温泉熱等の有効活用等普及促進調査等委託業務」にて調査・整理した事例であり、掲載情報は調査当時のものであることから、詳細な状況は変更されている可能性があります。
※ 1: CO₂ 排出量削減効果、ランニングコスト削減効果は、発電量相当を購入した場合と比較して算出した推定値です。

実施体制



事業検討の流れ

